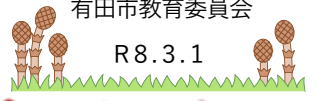


有田市コミュニティ・スクールだより

有田市教育委員会

R8.3.1



この1年間、様々な形で地域住民と子どもたちの交流が行われてきました。学校運営協議会委員をはじめ、活動にご協力いただいた方々のおかげです。有田市教育委員会では、今後もよりよい形で地域住民と子どもたちがつながるよう支援していきます。



地域の方々を先生に

1/15・20・22 初島小 ～昔の遊び～

1年生に「むかしからのあそびをたのしもう」という学習があります。初島小学校では、今年も明朗会（老人クラブ）の方々を先生に招いて、こまや竹馬、けん玉を教えてくださいました。子どもたちはどんどん上達し笑顔いっぱい！「授業でつながりができると地域で子どもたちから声をかけてくれることが多くなって嬉しい。」という声が聞かれました。



授業の終わりに、ハイタッチ！
「さようなら」「またね」

1/20～ 田鶴小 ～エフロン製作～

5年生の家庭科の学習です。ミシンの調子を整えたり、縫い方のポイントを教えてくださいました。子どもたちにとっては日頃からつながりのある方が多く話しやすそうです。計7時間の予定です。先生が「本当に助かっています。各班についてもらえるので作業が進みます。」と話していました。



1/29 糸我小 ～糸我フライド～

6年生は、地域のよさや課題から共生の大切さに気づき、自分たちができていることを考えるという授業を進めています。学習のまとめを発表するのは授業参観日です。本番に向けて発表をよりよくするために、地域の方から意見をいただきます。発表の内容や様子をほめてもらうと共に改善点も教えてもらい、さらにモチベーションが上がったようです。



授業のめあてを地域の方とともに確認！



発表練習後アドバイスを聞く子どもたち

